誓 約 書

　旧知事公館活用事業企画提案の参加申込みに当たり、次の事項を誓約します。

１　契約を締結する能力を有しない者及び破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者に該当しません。

２　県との契約において、以下のいずれかに該当する事実があった後、３年を経過しない者に該当しません。

（１）契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

（２）競争入札又はせり売りにおいて、その公正な執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者

（３）落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた者

（４）地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の２第１項の規定による監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者

（５）正当な理由がなくて契約を履行しなかった者

（６）契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行った者

（７）（１）から（６）までのいずれかに該当する事実があった後３年を経過しない者を契約の締結又は契約の履行に当たり代理人、支配人その他使用人として使用した者

３　参加申込者、参加申込者の役員又は参加申込者の法定代理人は、次のいずれにも該当しません。

（１）暴力団排除条例（平成22年宮城県条例第67号）第２条に規定する暴力団若しくは暴力団員等に該当する者又は暴力団若しくは暴力団員等と密接な関係を有する者

（２）自ら又は第三者を利用して暴力的な要求行為等の不適当な行為をする者

４　宮城県から競争入札参加資格を停止されている者に該当しません。

５　企画提案への参加に当たり、対象施設の状況や、公募要項の内容について承知の上で参加しますので、後日これらの事柄について、宮城県に対し一切の異議、苦情を申し立てません。

６　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

７　県において必要と判断した場合に、参加申込者、参加申込者の役員又は参加申込者の法定代理人の個人情報を警察に提供することについて同意します。

令和７年　　月　　日

宮城県知事　村井　嘉浩　殿

所在地

ふりがな

法人等名称及び代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

備考：この誓約書において、役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該団体に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含みます。

　以下の参加申込者欄の該当する□に✓を付け、それぞれ必要書類を提出してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 参加申込者 | 必要書類 |
| 誓約書 | 役員名簿 |
| □　公益社団・財団法人又は主務官庁の認可により設立された法人 　 　（学校法人、医療法人、社会福祉法人等） □　上場企業 □　県が株主である法人 | ○ |  |
|  □　上場企業の子会社※ | ○ | ○ |
|  □　上記以外 | ○ | ○ |

※　参加申込者が親会社の有価証券報告書に記載のある子会社（関連会社は除く）である場合は、親会社の直近の有価証券報告書（参加申込者が明記されているもの）を提出することにより、役員名簿の代わりとすることができます。

※　国、地方公共団体及び公共団体（（地方）独立行政法人、公共組合、公社、公団、公庫、特殊法人）、宮城県地方職員共済組合、宮城県警察職員共済組合、宮城県職員組合については、当誓約書及び役員等名簿の提出は不要です。

役　員　等　名　簿

 法人等名称

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役　職 | ふりがな氏　　　名 | 性別 | 住　　　　所※役員等の実際の居住地を記入 | 生年月日※和暦で記入 |
|  |  |  |  |  |

 （注１）氏名には、ふりがなを付けて下さい。

 （注２）役員等の住所は、実際の居住地を記入してください。

　(注３）生年月日は和暦で記入してください。